

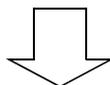
平成23年度予算(案)のポイント

* 数値は概数のため、端数は合わないことがある。

平成23年2月14日
小樽市財政部

1 予算規模

義務的経費や継続的な事務事業などに係る経費を中心とする骨格予算
第6次総合計画や行政の継続性を踏まえた対応
限られた予算の中で、経済・雇用対策を実施
(国の平成22年度補正予算との連携)
財政健全化に向けた取組は、緩めることなく実施
(事業の厳選や職員給与の削減継続などの取組の反映)



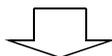
①一般会計の予算規模は 約	551.7億円	(前年比 + 0.1億円、0.0%)
②特別会計の予算規模は 約	340.5億円	(前年比 + 6.2億円、+ 1.8%)
③企業会計の予算規模は 約	234.3億円	(前年比 + 8.9億円、+ 3.9%)
全 会 計	約1,126.5億円	(前年比 + 15.2億円、+ 1.4%)

2 当初予算計上の基本方針【一般会計】

経 費 区 分
① 義務的な経費 ・ 人件費 ・ 生活保護扶助費 ・ 公債費 ・ 債務負担行為に基づく経費 など
② 経常的な経費 ・ 道路、学校等の維持補修費 ・ ごみ、し尿処理費 ・ 一般管理費 など
③ 当初予算に計上しなければ、事務、事業の執行に支障をきたすもの ・ 選挙費 ・ 中小経営安定健全化資金などの貸付金 ・ 臨時市道整備事業費 など
④ 政策的な経費であるが、国や道の補助事業等で事業の継続性の面から 当初予算に計上すべきもの ・ 国、道直轄事業負担金 ・ 港湾改修事業費 ・ 道路新設改良事業費 ・ 小中学校耐震補強等工事費 ・ 緊急雇用創出推進事業費 など
⑤ その他の経費 ・ 他会計繰出金 (上記の準ずるもの) ・ 予備費

3 収支状況【一般会計】

市税収入は、前年度とほぼ同額を見込むものの
国調人口の減を反映して、地方交付税の減少が見込まれ
臨時財政対策債を含む、実質的な地方交付税も減少の見込み
骨格予算ではあるが、実質的には、引き続き、財源不足の状況



他会計からの借入れにより、収支均衡予算を編成

※ 23年度当初は骨格予算であるが、子ども手当等の扶助費、子宮頸ガン等
ワクチン接種事業費、小中学校の耐震補強・大規模改造等工事費の増などに
より、一般会計の予算規模は前年度とほぼ同程度

①一般財源収入は 約336.1億円（前年比 ▲ 10.2億円、▲ 2.9%）

肉付予算等の財源として、**特別交付税の計上を留保**

H22当初予算 11.6億円

H23予想 7.5億円程度

②歳出に必要な一般財源は 約344.9億円（前年比 ▲ 10.6億円、▲ 3.0%）

除雪費計上留保分（一般財源 8.7億円程度）

③財源対策前の財源不足額は約 8.8億円（前年比 0.4億円減少）

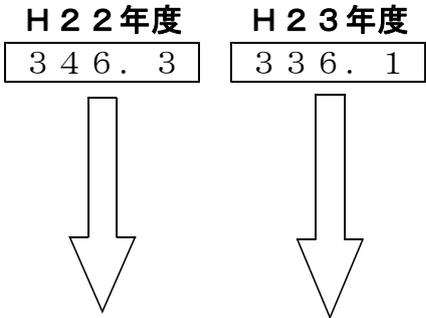
④財源対策

他会計からの借入れ（約8.8億円）により、財源不足を解消し**収支均衡予算を編成**

H23 予算編成の状況(一般会計・一般財源ベース)

※各項目で四捨五入しているため計が合わない部分がある

一般財源収入
(財源対策前)
(A)



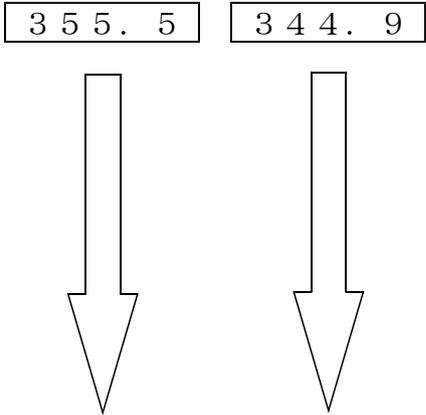
増・減(単位:億円)

▲10.2 (▲2.9%)

主な増・▲減

普通交付税(臨財債含)	+ 0.8
特別交付税	▲11.6
(H23については計上を留保 予想7.5億円程度)	
譲与税・交付金	+ 0.7

歳出充当一般財源必要額
(B)



▲10.6 (▲3.0%)

主な増・▲減

扶助費	+0.2
公債費	▲0.4
負担金補助	▲0.8
繰出金	▲1.2
建設事業費	▲0.8
維持補修費	▲7.9
うち除雪費	(▲8.7)

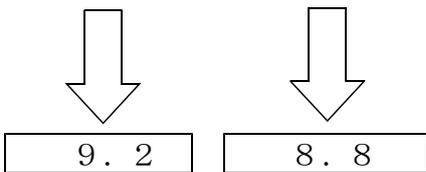
(※職員給与(本俸等)の削減は継続)

財源対策前の財源不足額
(A) - (B)



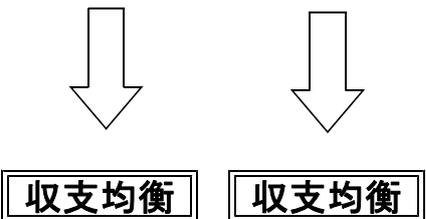
▲0.4

(財源対策)
他会計
借入等



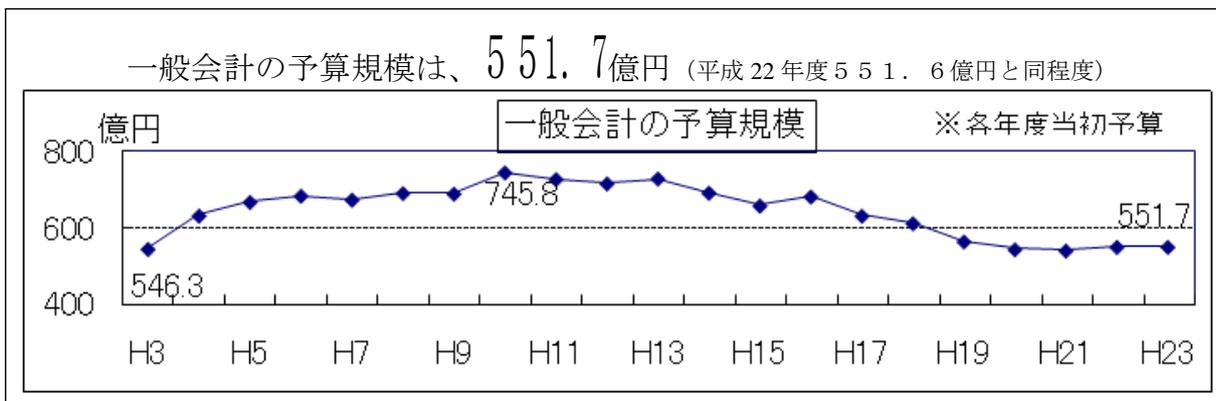
H22: 下水(5.3)	職員手当等の削減(3.9)
H23: 下水(8.8)	

最終的な財源不足額



平成23年度一般会計予算(案)の概要

予算規模



歳入

◆市 税 140.0億円 対前年度 0.0億円

市民税(0.3億円)、固定資産税(▲0.4億円)、都市計画税(▲0.1億円)、たばこ税(0.3億円)など

	市民税			固定 資産税	都市 計画税	たばこ 税	その他	合計
	個人	法人	計					
H23予算	44.6	13.5	58.1	60.0	11.6	8.9	1.4	140.0
H22予算	45.4	12.4	57.8	60.4	11.7	8.6	1.5	140.0
増減額	▲0.8	1.1	0.3	▲0.4	▲0.1	0.3	▲0.1	0.0

単位: 億円

◆譲与税・交付金 21.8億円 対前年度+ 0.7億円

地方譲与税(0.1)、地方消費税交付金(0.4)、地方特例交付金(0.1) など

◆地方交付税 152.7億円 対前年度▲ 6.5億円

交付税の振替措置である臨時財政対策債との合計では174.3億円で対前年度▲10.9億円

	H23予算	H22予算	増減額	増減率
地方交付税	152.7	159.2	▲6.5	▲4.1%
臨時財政対策債	21.6	26.0	▲4.4	▲16.9%
計	174.3	185.2	▲10.9	▲5.9%

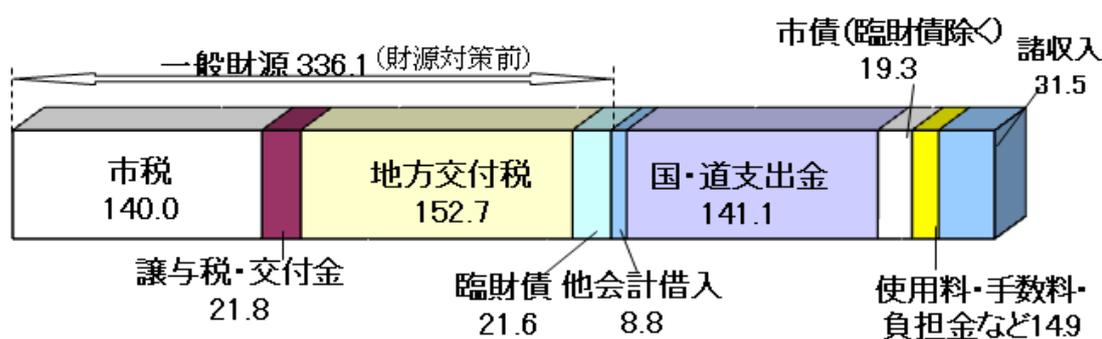
※H23特別交付税計上留保
(H22特別交付税 11.6)

単位: 億円

◆国・道支出金 141.1億円 対前年度+4.4億円

◆市 債 40.9億円 対前年度▲ 0.4億円

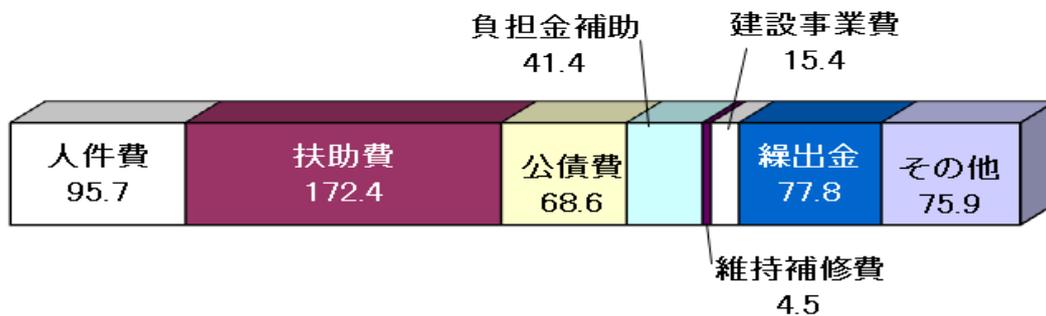
臨時財政対策債(▲4.4億円)、退職手当債(▲2.0億円)、建設事業分等(+5.9億円)など



歳出

(経費別) ※予算説明書の性質別数値とは異なります。

- ◆ **人件費** 95.7億円 対前年度+1.1億円
職員給与費(▲0.4億円)、共済費(+0.2億円)、議員共済組合負担金(+1億円)など
- ◆ **扶助費** 172.4億円 対前年度+4.3億円
子ども手当(+1.6億円)、生活保護費(+1.6億円)、介護給付費(+0.6億円)など
- ◆ **公債費** 68.6億円 対前年度▲0.5億円
市債利子の減など
- ◆ **負担金補助及び交付金** 41.4億円 対前年度▲3.1億円
北しりべし廃棄物処理広域連合負担金(▲0.7億円)、介護職員処遇改善等臨時特例交付金(▲0.5億円)
介護基盤緊急整備特別対策事業費交付金(▲1.5億円)など
- ◆ **建設事業費** 15.4億円 対前年度+5.0億円
(※ 国の補正予算関連事業費との合計では22.4億円で対前年度+9.8億円)
臨時市道整備事業費(+0.5)、合庁周辺整備事業(+0.3億円)、旧合庁跡地整備事業(+0.3)
第3号ふ頭岸壁改良工事(+0.5億円)、校舎等大規模改造事業費等〈花園、潮見台小〉(+2.3億円)
校舎耐震補強及び大規模改造事業費〈長橋、桜町中〉(+0.4億円)など
- ◆ **繰出金** 77.8億円 対前年度▲1.0億円
病院(▲2.6億円)、港湾(▲0.2億円)、住宅(+0.8億円) 国保(+0.6億円)、介護(+0.2億円) など



市債残高 (全会計)

平成23年度末の全会計の市債残高見込みは1,022.5億円 対前年度▲41.5億円

